

ところ会 令和1年12月例会行事
都内紅葉を訪ねる
(小石川植物園、小石川後樂園 他)

日時：令和1年12月6日(金)

参加者：15名、天候：晴れ

見学コース及び場所 ≒4km

所沢駅…池袋駅…丸の内線茗荷谷駅⇒播磨坂⇒小石川植物園(途中休憩)⇒善光寺坂のクスノキ⇒伝通院⇒中国料理豫園⇒小石川後樂園⇒後樂園駅…池袋…⇒所沢駅

山本さんのコメント

今回驚いたこと①イチヨウに精子があり泳ぐこと。NHKのミクロワールドでは動画が見られます。次をクリックして下さい。

https://www.nhk.or.jp/rika/micro/?das_id=D0005100132_00000

今回驚いたこと②あんなに年寄に見えた柴田錬三郎が61歳でなくなっていたこと。それに比べて皆さんは若い！若い！

参加者のコメント

小石川植物園、伝通院、小石川後樂園ともに初めて訪問で、12月の紅葉を都心で観られたのが嬉しかったですね！

都内の中心部にあって行った事がないところが随分とあるものです。何度か行ってみたいと思っていてもなかなか一人ではチャンスはないものです。ところ会に参加させて貰っているからこそ実現した事だと感謝・感謝です。

小石川植物園は特に広大で実に多種多様な植物の宝庫ですので、時季を変えて訪れたいものです。

参加者のコメント

平成25年1月31日大宮氷川神社を訪ねてから始まり令和1年12月6日の都内の紅葉を訪ねるまで、7冊のファイルが私の宝物になりました。その都度資料と集合写真を作成して頂き感謝の一言です。

植物の生命力の凄さは既にところ会で学んでいましたが小石川植物園内の幹の細い樹木が隣の大木に寄りかかり、実を咲かせている姿は人間社会と同じ現象だと感心しました。

有志参加の忘年会の席上で新しい企画が生まれそうです。生き甲斐を見つける旅は、まだまだ続く事でしょう。

参加者のコメント

小石川植物園・小石川後樂園とも庭園・紅葉が素晴らしかったです。特に後樂園の紅葉は赤・橙・黄・黄緑と日に映えてすてきで、紅葉を満喫しました。

伝通院は徳川家や有名人のお墓がたくさんあり由緒あるお寺だということが分かりました。

坂道が多く足が少々疲れましたが帰りが早くて良かったです。

忘年会も楽しかったです。ありがとうございました。

参加者のコメント

何かと気ぜわしい師走の一日、ゆったりと都内の紅葉狩りを楽しみました。

「小石川植物園」では、精子発見のイチヨウ、ニュートンのリンゴ、メンデルの葡萄などの貴重な木々をはじめ、多種多様な植物を見学して、初めて知ることもあり大変になりました。また、カエデの紅葉とイチヨウの黄葉のコントラストの素晴らしさに感嘆の声を挙げました。「小石川後樂園」は、池を中心にした回遊式築山泉水庭園になっていて、通天橋や円月橋や西湖の堤などの貴重な建造物が配置されていたり、カエデの紅葉など、この時期ならではの見どころ満載の素敵な庭園でした。そして、徳川家菩提寺の「伝通院」にも参詣して、今年の締めくくりのところ会例会を有意義に過ごすことができました。ありがとうございました。(日中友好会館の「豫園」での定食は、量も味も格別でした。ご馳走さまでした。)

参加者のコメント

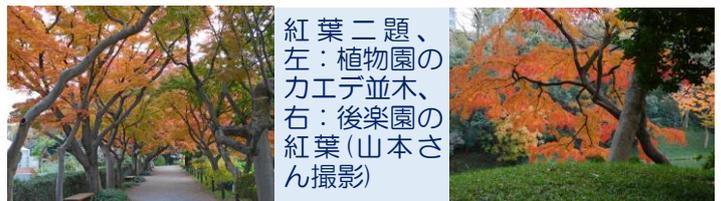
久しぶりの小石川植物園の紅葉は素晴らしく堪能しました。日本庭園も良かったですし、おまけ銀杏のお土産付き。行きたいと思いながら機会がなかった伝通院は恋しい人に会えた様な気持ちでした。小石川後樂園も皆さんと廻りますと隅から隅まで歩かして個人で行くのとは違う楽しみを思いました。

参加者のコメント

今年の例会は全体に歩行距離が短縮されて大変助かりました。お世話いただいた皆様、有難うございました。

会員の皆様には、健康に十分配慮され、新しい年も元気に歩きましょう!!

九八屋の屋根を掠むる冬紅葉
(掠む=下二段活用 季語=冬紅葉)



紅葉二題、
左：植物園の
カエデ並木、
右：後樂園の
紅葉(山本さん撮影)

今年は秋から冬にかけてちょっとしたトラブルもありましたが、皆様の協力の御蔭でとにかく今年も無事に終了いたしました。来年も無理をしないで頑張りますのでよろしくお願いいたします。 居田 記



小石川植物園にて